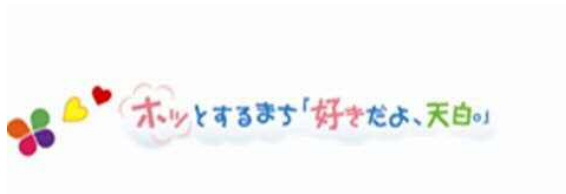


平成30年度 天白区区政運営方針(案)



天白区マスコットキャラクターかぼっち

<目次>

はじめに

I 安心して暮らせるまち	頁
1 災害対策区本部の強化	1
2 地域防災力の強化	2
3 地域の自主防犯活動の推進	4
4 交通安全啓発活動の推進	5
5 空家の適切な管理の推進	6
6 食の安全・安心	7
II すこやかにいきいきと暮らせるまち	
1 妊娠期からの子育て支援	8
2 関係機関等の連携による子育て支援	10
3 児童虐待の防止	12
4 青少年健全育成の推進	13
5 障害者自立支援活動の推進	14
6 障害者授産活動の支援	15
7 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	16
8 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	18
9 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進	19
10 「てんてんプラン2014」(第3次地域福祉活動計画)の推進と次期計画の策定	20
11 健康づくり活動の推進	21
III 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
1 町を美しくする活動の推進	22
2 ペットと暮らすきれいなまちづくり活動	24
3 環境教育・環境学習	25
4 地産地消(「農」のある暮らし)の推進	26
5 天白の魅力発信(自然・歴史)	27
6 文化・スポーツの推進	29
7 町内会加入促進への支援	30
8 地域活動・市民活動への支援	31
9 区民に信頼される区役所づくり	32
10 区民のニーズや地域課題の把握	34
11 区政に関する広報・情報提供	35
12 天白区のPR活動	36
13 地域の大学との連携・協力	37
14 天白区セイロン瓜プロジェクト	38
15 公園の魅力づくり	39

各項目に「目的」、「事業」及び「指標」が掲載されています。

指標の対象事業は、◆(塗りつぶし)がついています。

区民会議での意見を反映した事業は、____(下線)がついています。

新しい取組みは、事業名の後に【新規】がついています。

拡充した取組みは、事業名の後に【拡充】がつき、拡充内容の前に○がついています。

〈はじめに〉

平成30年度天白区区政運営方針について

区政運営方針は、天白区がこの1年間に重点的に取り組む事業などを、区民の皆さまにお知らせするものです。

基本目標

豊かな自然と地域の絆を活かし、区民の皆さまとともに、ぬくもりとやすらぎ、そして魅力に満ちた、誰からも愛されるまちをつくります。

めざすまちの姿

1 安心して暮らせるまち

災害や犯罪、交通事故に対する不安を感じることなく暮らせるまちを目指します。

2 すこやかにいきいきと暮らせるまち

子どもがすこやかに育ち、高齢者・障害者をはじめ誰もがいきいきと暮らせるまちを目指します。

3 魅力に満ちた愛着のもてるまち

「自然」「歴史」「文化」を通じて魅力にあふれ、誰もが住み続けたいくなる愛着のもてるまちを目指します。

めざすまちの姿を実現するため、32項目147事業を展開します。

めざすまちの姿	項目数	事業数
1 安心して暮らせるまち	6	26
2 すこやかにいきいきと暮らせるまち	11	60
3 魅力に満ちた愛着のもてるまち	15	61
合計	32	147



めざす まちの姿	Ⅰ 安心して暮らせるまち	
項 目	1 災害対策区本部の強化	
目 的	災害時の業務を適切に行えるよう、職員への研修や区内防災関係公所（署）との連携などにより災害対策区本部の強化を図ります。	
担当部署 電話番号	（総務課 807-3812）、（健康安全課 807-3903）	
事業	内 容	実施予定時期
	◆職員防災研修等の実施【拡充】 ・災害時の業務についての必要な知識習得に向け、実践的な研修及び訓練等を行うことで人材の強化を行うとともに、防災物品など資機材の強化を進めます。 ○大規模災害に備え、区役所全課体制で災害応急対策図上訓練を新たに実施し、防災体制を強化します。 ・学区ごとに避難所担当職員を定め、平常時から避難所の現地確認や地域の防災訓練等への参加を行うことで、避難所施設や地域の特性等の把握、関係者と顔の見える関係の構築を図る職員避難所担当制の取組みを進めます。	随時 通年 通年
	◇区内防災関係公所（署）との連携強化 ・区内の防災関係公所（署）の関係者が集まり、災害時の危険箇所の情報共有や対応策の検討など、災害対策・地域防災について協議を行います。 ・天白区内で発生が危惧される土砂災害に備え、出水期前に防災関係公所（署）と連携し、危険箇所等の巡回パトロールを実施します。	随時 随時
	◇医療救護所訓練の実施 ・災害時に市立中学校に設置される医療救護所の開設及び救護活動等の訓練（医師会主催）を連携して実施します。（1校）	随時
	◇災害用備蓄物資の増量【拡充】 ○名古屋市震災対策実施計画及び名古屋市風水害対策実施計画に基づき、各避難所等の備蓄物資の増量を行うとともに保管場所の整備を進めます。	随時
指 標	避難所の現地確認を行った避難所担当職員の割合：100% （平成29年度：93.6%（平成29年12月末時点））	
写真・ キャプ ション		

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項 目	2 地域防災力の強化	
目 的	震災や風水害等に備え、災害に対し地域の力で対応できるよう、地域における自主防災力の向上を図ります。	
担当部署 電話番号	(総務課 807-3812)、(消防署 801-0119)、(土木事務所 803-6644)、 (保健予防課 807-3919)	
事業	内 容	実施予定時期
	◇地域の災害対策の支援 ・各地域での自主防災訓練、避難所開設・運営訓練、避難所運営等に係る学習会、地域防災力強化に向けた話し合い、要援護者等の地域での助け合い等の取組みの支援を行います。 ・地域の特性に応じた避難行動マップ等の地域の防災計画策定に向けた支援を行います。(2学区)	 随時 通年
	◆避難所リーダー養成講座、防災・減災交流会の開催 ・避難所運営の中心となる人材育成のため、幅広く参加者を募り、講義・実践形式の2回にわたる避難所リーダー養成講座を開催します。 ・避難所リーダー養成講座修了生や地域の防災担当者等が集まり、情報交換等を行う防災・減災交流会を開催します。	 7月14日, 11月10日 1月19日
	◇総合水防訓練、総合防災訓練の実施 ・総合水防訓練(植田南小学校) ・総合防災訓練(天白小学校) ・訓練に際しては、災害時に適切な避難行動がとれるよう、同報無線の一斉吹鳴訓練を実施します。また、高齢者・障害者などの災害時要援護者や関係機関の参加を得て、災害時要援護者対応訓練を実施します。	 5月27日 9月2日
	◇中学生向け防災学習の実施 ・災害時に地域での役割が期待される中学生向けの防災学習会を2校で実施します。	 随時
	◇家具転倒防止ボランティアの養成【新規】 ・大規模地震による被害を軽減することを目的に、高齢者・障害者など自力での家具固定が困難な方を支援するため、家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣を実施します。	 随時
	◇自助力向上の促進 ・災害発生時に自分や家族を守る「自助力」の向上を目指し消防職員、消防団員が家具の固定等について地域の集会や行事等の場へ出向し啓発します。 ・町内会単位の地域に密着した、より実践的な自主防災訓練を消防団とともに実施します。	 随時 随時
	◇自主防災リーダーの養成 ・災害発生時の初期消火、救助、安否確認など自主防災活動の中心となる人材育成のため、自主防災リーダー講習を実施します。	 6月中旬、 12月中旬

事業	◇水防講習会の実施 ・梅雨・台風シーズンに備え、土のうを実際に作って学ぶ市民向け水防講習会を、民間建設事業者有志団体の協力を得て行います。 ・公園2か所において古くなった土のうを地域住民等とともに新しく作り替え、併せて簡易水防工法の実践演習を実施します。	5月
	◇災害時の健康管理、食の備えについての健康教育の実施 ・災害時に起こりうる危機に対し、感染症予防、心の健康維持、エコノミークラス症候群予防、食の備え、お口の健康について保健所内実施の事業や各学区開催のサロン等で保健所専門職が健康教育を行います。	通年
指 標	避難所リーダー養成講座修了者数：670人（平成29年度：594人）	
写真・キャプション	  溝口公園 野並公園 水防講習会の様子	

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項 目	3 地域の自主防犯活動の推進	
目 的	警察等関係機関と連携して、地域の自主防犯活動を支援します。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆犯罪発生状況に応じた防犯対策の実施 ・警察等と協働し、犯罪の発生状況に応じて効果的な防犯対策を実施します。 ・区民まつり、みんなの元気フェスタinてんぱく等の行事会場で、多発している犯罪の被害防止啓発活動を行います。	通年 10月 区民まつり 11月 みんなの元 気フェスタinてん ぱく
	◆特殊詐欺防止対策の実施 ・オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金詐欺など、手口に応じた被害防止啓発活動を、高齢者の集まる場所を中心に実施します。 ・各種メディア（広報なごや、区ウェブサイト、行政情報モニター等）を活用した広報及びポスターによる啓発を行います。	通年 通年
	◆住宅対象侵入盗防止対策の実施 ・被害の多発している地域の駅や商業施設等において、被害防止啓発活動を行います。	通年
	◆地域課題を検証する「みんなでまち歩き」の実施【後掲P. 34】	
	◆自動車関連窃盗防止対策の実施【拡充】 ・自動車整備振興会と協働し、ナンバープレート盗難防止ネジ取り付けキャンペーンを行います。 ○車上狙いの被害防止対策として、被害の多発している地域の駐車場に「パトロール強化中」の看板を設置します。	未定 未定
	◆青色防犯パトロールの活動の支援 ・地域と協力し、青色防犯パトロール車両によるパトロール活動を支援します。 ・年末に犯罪ゼロ・交通事故死ゼロを目指したダブル・オー作戦（青色防犯パトロール出発式）を実施します。	通年 12月
指 標	被害件数：住宅対象侵入盗 前年比減、自動車関連窃盗 前年比減 (平成29年：住宅対象侵入盗 99件、自動車関連窃盗 217件)	
写真・ キャプ ション	  	
	振り込め詐欺防止啓発	
	まち歩き (防犯パトロール講習会)	
	ナンバープレート盗難防止 ネジ取り付けキャンペーン	

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項 目	4 交通安全啓発活動の推進	
目 的	地域に出かけて交通安全啓発活動を行い、交通事故死ゼロを目指します。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆高齢者に対する交通安全啓発【拡充】 ・学区ふれあい給食で交通事故状況及び反射材の効果について講話を行います。また、反射材の配布も併せて行い、活用を促します。 ○なごやかクラブ天白（老人クラブ）の行事等の機会に、自転車利用時のヘルメット着用の普及啓発及び自転車損害賠償保険等の加入促進を図ります。	通年
	◆自転車利用マナーの向上呼び掛け ・区内高校の生徒を重点に、行政・地域・学校等が連携して、登下校中の生徒などを対象とした「自転車安全利用促進キャンペーン」を危険が想定される場所において実施します。 ・区内学校等で交通安全教室を開催し、自転車利用マナーの向上と自転車損害賠償保険等の加入を呼びかけます。	通年
	◆地域課題を検証する「みんなでまち歩き」の実施【後掲P.34】	
	◆新入学児童に対する「かぼっち」反射材キーホルダーの配布 ・新入学児童に対して「かぼっち」のついている反射材のキーホルダーを贈ることにより、交通安全の啓発及びマスコットキャラクターの認知度を高めます。	4月～5月
指 標	人身事故発生件数：前年比減、交通事故死亡者数：前年比減 (平成29年：人身事故発生件数 635件、交通事故死亡者数 1人)	
写真・ キャプ ション	 ふれあい給食  まち歩き (ヒヤリ箇所の検証)  交通安全教室  かぼっち反射材キーホルダー	

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項 目	5 空家の適切な管理の推進	
目 的	空家の適切な管理に必要な情報提供や指導を行い、快適なまちづくりを推進します。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)	
事 業	内 容	実施予定時期
	◆空家の適正な管理についての啓発【新規】 ・安心・安全で快適なまちづくり協議会の関係団体を中心に、空家問題の背景と適切な空家管理の方法について啓発を行います。	通年
	◆空家等対策の実施 ・適切な管理が行われていない空家等への対策に関して、区内関係公所（署）によるプロジェクトチーム会議を開催し緊密な連携・協力を図り、特に管理が不適切な状態にある空家等（＝特定空家）の所有者に対して指導等を実施します。	通年
	◇地域課題を検証する「みんなでまち歩き」の実施【後掲P. 34】	
指 標	特定空家等の数：0件（平成29年度：1件）	
写真・ キャプ ション	 啓発リーフレット	

めざす まちの姿	I 安心して暮らせるまち	
項 目	6 食の安全・安心	
目 的	家庭及び食品関連施設で食中毒を発生させないよう、正しい食品衛生知識の普及啓発を推進します。	
担当部署 電話番号	(健康安全課 807-3907)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆区民への食の安全・安心啓発事業 ・広報なごや等の媒体、ニューファミリーセミナー等の機会を通じて、区民に対して食の安全・安心情報を提供します。 ・大学祭、地域のお祭り等の模擬店出店者に対し、食中毒を防ぐための情報を提供します。 ・季節や時期に応じて食中毒の防止キャンペーンを、天白区食品衛生協会と連携して実施し、区民への食中毒防止の啓発を行います。	随時
	◆消費者と事業者の情報・意見交換会の開催 ・食の安全・安心について消費者である区民と事業者との情報・意見交換会を実施し、区民と事業者の情報交流を推進します。	10月
	◆食品関連施設に対する監視指導の実施 ・季節や時期に応じて重点監視対象施設（飲食店、食品製造施設、集団給食施設等）を定めて監視指導を行うとともに、必要に応じて食品検査を実施します。 ・カンピロバクター食中毒をはじめとした食肉の生食等による食中毒を防ぐために、飲食店等に対し加熱不十分な食肉の提供に関する危険性について周知し、必要に応じて指導します。	随時
指 標	食中毒事件の数:0件（平成29年度：1件）	
写真・ キャプ ション	 消費者懇談会  食中毒防止キャンペーン	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	1 妊娠期からの子育て支援	
目 的	妊娠期から安心して地域で子育てをできるよう支援します。	
担当部署 電話番号	(保健予防課 807-3913)、(民生子ども課 807-3891)	
事 業	内 容	実施予定時期
	◇母子健康手帳発行時の妊婦面接の実施 ・母子健康手帳発行時(転入者も含め)すべての妊婦の方に面接し、不安を軽減し、安心して出産・育児に臨めるよう支援します。	通年
	◇妊娠期からの子育て支援講座の開催 ・妊婦とその家族を対象とした子育て支援講座(ニューファミリーセミナー)を開催します。(内容:講話・交流会・妊婦体験ジャケットの着用・沐浴等の体験・妊娠中の食事の話、試食) ・参加者が今後も安心して子育てにのぞめるよう地域の子育て情報の提供や仲間づくり支援を行います。	1コース2日間 毎月第2・第3 水曜日午後に実施
	◇乳幼児の保護者向けの子育て支援講座の開催【新規】 ・子育て中の保護者が子どもの心と体の育ちについて学び、今後の子育てに活かせるよう、保護者とその子どもを対象にした子育て支援講座(子育て教室)を開催します。【内容:子どもの発達と関わり方や事故予防について。乳児(7~10か月児)及び幼児(1歳9か月~2歳児)対象の2講座】	年各6回
	◇区内産科医療機関との周産期連携事業 ・妊産婦やその家族の妊娠・出産・子育てに係る不安等を軽減するため、区内産科を有する医療機関と連携し切れ目ない支援を行います。 ・区内の産科を有する医療機関の看護職等のスキルアップを図るため、保健センターで周産期医療にかかわる医師等の講師による研修会を実施します。	通年 年1回
	◆新生児・乳児期からの育児支援 ・出生報告受理時から産後のうつ予防を啓発するとともに、保健師等が訪問して相談に応じ、子どもの成長発達に合わせた保健指導、産褥期の健康管理、孤立予防の支援をします。	通年
	◇妊産婦及び乳幼児の食育支援の推進 ・妊産婦及び乳幼児の食育を支援するため各種の教室を開催します。 プレママヘルシークッキング(はじめて赤ちゃんを迎えるママやパパを対象に妊娠中の食事や、離乳食へ応用がきくメニューなどの話、相談、調理実習) 離乳食教室(8か月児を対象とした離乳食の話、相談、試食) 離乳食幼児食相談日(子どもの食事の個別相談) 幼児食講習会(1歳半から2歳児を対象とした幼児の食事についての話、相談、試食)	年4回 毎月1回 年26回 年3回
	◇すくすく訪問(赤ちゃん訪問)の実施 ・初めての赤ちゃんが誕生したご家庭に地域の児童委員・主任児童委員が、概ね3カ月から訪問する事業で、他区に先がけて平成10年から開始しました。訪問時は、地域になじみのない転入者の方も含めて、安心して子育てできるよう、区内の子育て情報の紹介等を行います。	通年

事業	◇すくすくサロン（子育てサロン）の実施 ・主任児童委員が中心となり、乳幼児を持つ親とその子が気軽に集まって交流し、保健師による子育て相談も受けられるサロンをコミュニティセンター等で全学区において実施します。各学区で子育て親子が楽しめる手遊びや紙芝居等、様々な活動を行います。	通年
	◇親支援のためのグループミーティング ・育児不安や困難感を抱える保護者に、少人数で安心して気兼ねなく話せる場を提供し、保護者の育児負担感や孤立感を軽減し適切な育児行動がとれるよう支援します。	年6回
	◇育児不安や困難感を抱えやすい保護者への支援 ・多胎児・障害児を持つ保護者の不安、悩みの共有や情報交換の場として交流会を開催します。 ・発達障害の特性に関する講演会を開催します。	多胎児：年2回 障害児：年4回 年1回
	◇ブックスタート事業の開催（保健センター・図書館・区役所・社会福祉協議会） ・保健センターの3か月児健診の機会を活用して、天白図書館のボランティアが絵本の読み聞かせの実演を行い、絵本の楽しさを知っていただきます。 ・絵本と絵本の紹介をオリジナルバックに入れてプレゼントし、子育て支援を行います。	年36回
	◇歯と口の1日健康センターの開催 ・就学前の乳幼児とその家族を対象に歯科検診、フッ化物塗布、歯みがき指導、歯科相談、栄養相談を日曜日に区役所講堂で開催します。	6月上旬
指 標	新生児・乳児期の保健師等による訪問指導：100%実施（平成29年度：98.9%）	
写真・キャプション	 ニューファミリーセミナー  ブックスタート事業	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	2 関係機関等の連携による子育て支援	
目 的	区役所、児童館、子育て支援のボランティア団体など様々な関係機関が連携して子育てを支援します。	
担当部署 電話番号	(民生子ども課 807-3891)、(社会福祉協議会 809-5550)、 (児童館 805-4129)、(消防署 801-0119)	
事 業	内 容	実施予定時期
	◇天白おやこ子育て広場の開催 ・区内の子育て情報の提供と親子同士の交流を促進し、子育ての不安の解消を図るため、子育て支援のボランティア団体、社会福祉協議会等と連携協力して、天白おやこ子育て広場を開催します。 (主な内容:「つくる・あそぶ」コーナー、赤ちゃんコーナー、行政機関の情報コーナー、区内の子育て情報コーナー)	2月
	◇子育て支援者交流会の開催 ・子育て支援のボランティア団体や主任児童委員、保育園の保育士等の子育て支援者が、日ごろの活動の課題や悩みを話しあい、これからの活動の展開を考える場を提供するための交流会を開催します。	2月
	◇児童館における子育て支援 ・児童館と地域の大学や子育て支援のボランティア団体が連携し、親同士のつながりを深め、互いに学び合う機会を作ること、子育てへの不安を和らげます。 ・主任児童委員と協力しあい、地域のコミュニティセンターや公園に出向き、おでかけ児童館を開催します。	通年
	◇子どもに対する地域の取り組み支援 ・貧困の連鎖の防止を目的として、民生委員等が中心となって区内2か所で取り組まれている小学生向けの学習支援に対して、補助金を出して支援します。	通年
	◆子育て支援情報の提供【拡充】 ○保育所、幼稚園、学童保育所の施設情報に加え、保健センターや子育て支援のボランティア団体等とも連携し子育てに関する資料の提供や保育所等への入所手続きに関する情報、ひとり親家庭等の就業に関する情報等が1か所で閲覧できるよう、子育て情報コーナー(かぼっち広場)を設置します。 ○エリア支援保育所と連携し、区役所などで保育所等への入所説明会を実施します。 ・保育案内人を区内の子育てサロンや地域子育て支援拠点等へ派遣し、保育所等の情報提供を行います。	5月 年2回 4月～9月
	◇天白区子ども・子育てお役立ち便利帳の発行 ・子育て支援のボランティア団体等が中心となり、天白区や周辺で、子育てを応援している公的機関や非営利の団体・サービスの情報を掲載します。子育て中の保護者が疑問や不安に感じることを解決するヒントが見つかる冊子となるよう編集します。	3月
	◇中学生の学習支援事業協力【新規】 ・天白消防署講堂を地域中学生に対する学習支援事業(毎週2回)の実施場所として提供し、その機会を活用して子どもたちに火災予防、応急手当等の講習を行い消防の普及啓発を図ります。	3月

指 標	保育所等への入所説明会の実施回数：2回（平成29年度：1回）
写真・ キャプ ション	おやこ子育て広場 子ども・子育てお役立ち便利帳

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	3 児童虐待の防止	
目 的	子育て中の不安を解消するとともに、要保護児童について関係機関が連携して支援を行い、児童虐待の防止に努めます。	
担当部署 電話番号	(民生子ども課 807-3891)、(保健予防課 807-3913)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆なごやこどもサポート天白区代表者会議等の開催 ・医師、弁護士等の専門職を含めた関係機関が集まり、要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報交換、支援の内容に関する協議を行う、代表者会議を開催します。 ・要保護児童の実態把握、援助方法の確認や検討を行うため、民生子ども課、保健センター、児童相談所及びなごや子ども応援委員会職員が集まり、実務者会議を開催します。 ・個別のケースにおける要保護児童について、関係機関の担当者が集まり、具体的な支援の内容等を検討するサポートチーム会議を開催します。	8月 月1回 随時
	◆オレンジリボンキャンペーンの啓発 ・来庁者に、メッセージカードで大きなオレンジリボンを作る企画に参加してもらう等、児童虐待防止推進月間である5月と11月に、児童虐待防止の啓発を行います。	5月、11月
	◆子育てに悩む親向け講座の充実 ・育児に不安を感じる親を対象に、子どもとの信頼関係を築きながら子育てするための具体的な方法を学ぶコモンセンス・ペアレンティング講座と、親であることを楽しめるよう子育てのスキルアップを図るスター・ペアレンティング講座を実施します。	5月、11月、2月
	◆子育て講演会の開催 ・子育て中の保護者が日々の悩みや不安を解消でき、また、子育て支援者が活動に有用なヒントが得られるよう、知識、スキル等役立つ情報を提供します。	11月
	◆親支援のためのグループミーティング【前掲P.9】	
	◆育児不安や困難感を抱えやすい保護者への支援【前掲P.9】	
指 標	児童虐待による重大な被害：0件（平成29年度：0件）	
写真・ キャプ ション	 	
	子育て講演会 メッセージカードでつくった大きなオレンジリボン	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	4 青少年健全育成の推進	
目 的	「地域の子どもは地域で守り育てる」を合言葉に、大人が地域の子どもに関心を持ち、温かく見守っていく地域社会の形成を目指した活動を推進します。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3826)	
事 業	内 容	実施予定時期
	◇青少年育成区民大会の実施 ・区民総ぐるみの青少年健全育成活動を盛り上げることを目的とし、学区の活動報告や講演会等を実施します。	2月下旬
	◇青少年すこやか標語・ポスターの募集、展示 ・小中学校及び特別支援学校の児童生徒や大人から標語及びポスターを募集し、掲示・周知することで、青少年健全育成の啓発を行います。	7月～3月
	◇青少年健全育成キャンペーン事業の実施 ・夏と冬の2回、学区・学校などと連携して街頭等で見守り、声かけ、非行防止等の啓発活動を実施します。 ・上記啓発活動に併せて、商業施設に対して、青少年の深夜利用等を抑制するよう依頼します。	7月、12月
	◆青少年を対象とした啓発活動 ・ネット犯罪や危険ドラッグ等、青少年を取り巻く深刻な問題に対して、青少年が被害にあわないよう関係機関等と連携して中高生に対し、啓発活動を行っていきます。	随時
	◇地域課題を検証する「みんなでまち歩き」の実施【後掲 P.34】	
指 標	区内中学・高校に対するネット犯罪防止啓発キャンペーン実施数：3校 (平成29年度：2校)	
写真・ キャプ ション	  	
	青少年すこやかポスター 青少年健全育成キャンペーン 青少年育成区民大会	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	5 障害者自立支援活動の推進	
目 的	障害のある方が地域で自立していきいきと暮らせる環境づくりを推進します。	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3883)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆障害者福祉に関する行事・研修会等の開催 ・「福祉と映画の集い」を開催します。(天白文化小劇場) ・障害福祉に係る研修会を開催します。(区役所会議室) ※天白区障害者自立支援連絡協議会(障害者(児)福祉の増進を目的として、障害のある方を地域全体で支えるため障害福祉関係者・施設事業所・団体等が連携、協働して取組む組織)と共催	11月10日 6月、10月、1月
	◆障害者の表現・制作活動の支援 ・天白区障害者自立支援連絡協議会が実施する「顔の見えるアート展てんぱく」事業を広く周知することにより、障害のある方の表現・制作活動を支援するとともに、地域交流の機会を提供します。 【「顔の見えるアート展てんぱく」事業とは】 天白区在住・在勤で16歳以上の障害のある方が制作したアート作品を展示する事業です。	9月
	◆障害者の社会参加の促進【新規】 ・楽器演奏等に取り組んでいる障害のある方に、地域で開催される行事等に出演する機会を提供することにより、社会参加を促進します。 ・障害のある方が、区役所職員とともに区役所敷地内で地元農産物(くりあじかぼちゃ・八事五寸にんじん)を栽培し、地元野菜の普及に協力する機会を提供することにより、社会参加を促進します。	随時
	◇障害者差別の解消 ・区役所窓口で、障害者差別に関する相談を受け付け、名古屋市障害者差別相談センター等関係機関と連携して対応します。 ・障害者差別解消法のパンフレットを配架するなど障害者差別解消の取組みについて広く市民に周知します。	随時 随時
	◇障害者虐待の防止 ・障害者虐待通知に対して、障害者基幹相談支援センターや障害者虐待相談センター等の関係機関と連携し、組織的に速やかな対応を図ります。	随時
指 標	障害者福祉などに関する行事・研修会開催数：年7回 (平成29年度：4回(平成29年11月末時点))	
写真・ キャプ ション		

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	6 障害者授産活動の支援	
目 的	授産活動を広く周知し、障害者の就労を支援します。	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3883)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆授産製品の販売活動の推進 ・区役所1階の「てんぱく情報ひろば」において「マーガレットマルシェ」を毎日開設し、授産製品の充実を図り、販売を促進していきます。 ・移動販売車「マーガレット号」による授産製品の出張販売を行い、啓発を兼ねて販売機会の拡大に取組みます。（本州建設、マックスバリュ、名城大学、東海学園大学、中京大学、各種イベント等） 【マーガレットマルシェとは】 授産製品の普及、販売促進及び授産施設等利用者の工賃の引き上げを図るとともに、障害に対する市民の理解を深め、障害者の就労を支援することを目的として、天白区役所庁舎内において授産製品を展示・販売する事業です。 【マーガレット号とは】 区役所庁舎以外の場所で授産製品を展示・販売するための移動販売用の自動車です。	平日毎日 随時
	◇授産製品の活用とPR活動 ・各種啓発の用品等について優先的に購入するなど区役所として積極的な授産製品の活用に努めます。 ・販売カタログ『天白区の「福」トコロ』を改訂します。（2000部） ・関係機関や各種イベントの機会に『天白区の「福」トコロ』を配布するなど授産製品の周知を図り、広く授産製品を活用していただくことによって、障害のある方の就労を支援します。	随時 10月 随時
指 標	移動販売車「マーガレット号」による出張販売回数：年25回 （平成29年度：年18回（平成29年11月末時点））	
写真・ キャプ ション		

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	7 高齢者が地域で安心して暮らすための支援	
目 的	要介護状態などになっても可能な限り、住み慣れた地域や自宅で生活を維持することができるよう、支援やサービスの提供体制を構築します。	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3895)、(保健予防課 807-3919)、(社会福祉協議会 809-5550) (東部いきいき支援センター 809-5555)、(西部いきいき支援センター 839-3663)、(消防署 801-0119)	
事 業	内 容	実施予定時期
	◇天白区地域包括ケアシステムの構築を推進 ・地域の医療や介護等の関係者と連携を強化し、地域包括ケアを推進するための施策を実施します。	推進会議開催 (年2回)
	◇在宅医療と介護の連携 ・「在宅医療・介護連携支援センター」と連携し、介護職を始めとする多職種との学習会などの開催を支援します。また在宅医療・介護に関する情報の普及啓発を図るため、地域で学習会を実施します。	随時
	◇「わたしの応援ノート」サポーターの養成【新規】 ・高齢期を迎えるにあたり、困りごとが生じる前に準備した方がよい点などをまとめた「わたしの応援ノート」を地域の高齢者に説明できるサポーターを養成します。	随時
	◇民生委員と専門職との連携 ・介護サービスを利用している方を支援し、安心して住み慣れた地域で生活できるよう、ケアマネジャーの情報が記載された「つなぎシート」を作成し、民生委員とケアマネジャーとの連携を図ります。	随時
	◆みんなの元気フェスタ in てんぱくの開催 ・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、健康や介護など様々な情報を提供するとともに、医師会や保健センターはじめ専門職種間の連携を深めます。	11月
	◇ひとり暮らし高齢者等の孤立防止支援 ・いきいき支援センターに配置された見守り支援員が福祉課等と連携し、地域の支援者及び多職種による専門職を交えて地域支援ネットワークを構築し、適切なサービスにつながっていない高齢者の見守りや支援を行います。 ・75歳以上のひとり暮らし高齢者や地域から孤立するおそれがある方を民生委員や高齢者福祉相談員が訪問した際、かかりつけ医などの情報を記載できる「かぼっち安心連絡カード（緊急時連絡用マグネットシート）」を配布します。 ・高齢者の日常のささいな変化に気づく機会を増やし、高齢者を皆で見守る機運を高めるため、見守り協力事業者や住宅供給公社等と連携し、高齢者の孤立防止に努めます。	随時 随時 随時

事業	◇高齢者世帯等への防火対策及び啓発 ・高齢者世帯等に対し個別訪問指導及び防火防災診断を実施し、広く防火・防災についての啓発を行い、防災意識の高揚と火災予防・災害対策の普及を図ります。 ・高齢者の火災による死者ゼロを目指し、防火、救急講習等を実施します。	9月～翌2月 通年
指 標	みんなの元気フェスタinてんぱくの参加者数：1,000人（平成29年度：960人）	
写真・キャプション	介護フェスタinてんぱく2017	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	8 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	
目 的	「認知症になっても安心して暮らせる天白区」を目指し、認知症の人や家族を支え あう地域づくりを推進します。	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3895)、(保健予防課 807-3919)、(社会福祉協議会 809-5550)、 (東部いきいき支援センター 809-5555)、(西部いきいき支援センター 839-3663)	
事 業	内 容	実施予定時期
	◆認知症高齢者支援事業の実施 「認知症サポーター」 ・認知症に対する正しい理解と知識の普及を図るため認知症サポーターを養成します。 ・養成したサポーターのスキルアップとその後の活動の場を支援するためフォローアップ研修を実施します。 「はいかい高齢者おかえり支援事業」 ・はいかい高齢者を早期に発見するため、認知症サポーター養成講座修了者や各種会議の開催の場などに働きかけ、情報発信メールの登録者(おかえり支援サポーター)の増加を図ります。 ・実際に発見した際の声かけや事業の啓発を図るため「はいかい高齢者おかえり支援事業」の模擬訓練を2学区以上で実施します。 「家族支援事業」 ・認知症高齢者を介護する家族支援事業(家族教室・家族サロン)を実施します。 「認知症カフェ」 ・認知症本人やご家族、地域住民など誰もが気軽に集い、情報交換ができる活動拠点の場として「認知症カフェ」の設置を促進します。	随時 未定 随時 未定 未定 随時
	◇天白区認知症安心キャラクターを活用した広報【新規】 ・天白区認知症安心キャラクター「てんまちゃん」を活用し、広報誌「おれんじだより」の発行など、天白区の認知症への取り組みを広く周知します。	年2回発行
	◇天白区版認知症ケアパスの普及・啓発 ・要介護者の状況に応じ適切なサービスの流れ等が記載された天白版「認知症ケアパス」の周知を強化し、窓口相談時に活用するほか、いきいき相談室など気軽に相談できる窓口にステッカーを貼り、認知症の早期発見につなげます。	随時
	◇高齢者の権利擁護の支援 ・判断能力が不十分な認知症の方などを保護・支援するため成年後見制度の利用を促すとともに、親族がいないなどの理由がある場合は市長による申し立てを実施します。	随時
	◇認知症講演会等の実施 ・認知症に関する正しい知識の普及を図るため、認知症講演会等を開催します。	11月
指 標	認知症サポーターが参加する認知症カフェ：7か所(平成29年度：6か所)	
写真・ キャプ ション	 天白区認知症安心キャラクター「てんまちゃん」	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	9 高齢者の生きがいくりと介護予防の推進	
目 的	健康でいきいきとした生活を送ることができるよう、区民の主体的な生きがいくりや健康づくりをサポートします。	
担当部署 電話番号	(福祉課 807-3895)、(保健予防課 807-3919)、(社会福祉協議会 809-5550)、 (東部いきいき支援センター 809-5555)、(西部いきいき支援センター 839-3663)	
事業	内 容	実施予定時期
	◇高齢者の生きがいくり ・なごやかクラブ天白（老人クラブ）の各単位クラブ内で行われている友愛訪問活動において、高齢者の孤立を防止し、介護予防につながる多様な通いの場となるようサロンの設置を促進します。 ・なごやかクラブ天白（老人クラブ）の活動を活性化するため、福祉課内の掲示板でのPR、区民まつりやみんなの元気フェスタinてんぱくなど様々な機会をとらえて活動の内容を広報するとともに、名古屋市老人クラブ連合会の会員増強計画と連携し会員の増加に努めます。	随時 随時
	◇健康づくり（介護予防）の推進【拡充】 ○健康づくり事業の紹介映像やリーフレット等を活用し、事業の内容を周知します。 ・住民主体の通いの場（サロン等）で健康づくり活動を行う際に、活動内容に沿った講師を紹介することで、区民の主体的な健康づくりをサポートします。 ・福祉会館の認知症予防普及・啓発リーダー養成講座を受講し、認知症に関する知識と実技を習得した方を、地域の高齢者サロンなどへ派遣する事業を支援します。 ・保健センター、社会福祉協議会、いきいき支援センター等の各学区担当者が、地域の健康課題を共有し解決に向けて連携・協力します。	随時 随時 随時 随時
	◇地域支えあい事業の推進 ・地域の元気な高齢者等を中心に、高齢者のちょっとした生活支援ができるような住民同士の支えあいの仕組み作りを支援します。	随時
	◇てんぱくヘルスカレッジの開催 ・高齢者を対象に毎月、区内の複数の会場で、認知症予防、栄養、口腔、運動等について学ぶ教室（ヘルスカレッジ）を開催します。	通年
	◆てんぱく健康づくり隊の活動支援 ・身近な場所で誰でも気軽に健康づくりができるよう、地域における高齢者の健康づくり活動を推進する「てんぱく健康づくり隊」の活動を支援します。	通年
指 標	「てんぱく健康づくり隊」の活動拠点：3か所 (平成29年度：1か所（天白公園）)	
写真・ キャプ ション		

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	10 「てんてんプラン2014」（第3次地域福祉活動計画）の推進と次期計画の策定	
目 的	個別の生活課題を解決するための地域活動やしくみづくりを推進します。	
担当部署 電話番号	(社会福祉協議会 809-5550)	
事 業	内 容	実施予定時期
	◆地域福祉活動の活性化 ・「学区地域福祉活動計画の策定」 学区の福祉課題を協議し対応策を検討するため、学区地域福祉活動計画を策定します。(1学区) ・「ささえあいマップづくり」 ふれあいネットワーク活動(見守り活動)をすすめる中で「ささえあいマップづくり」を行い、情報の整理、個々の対象者に応じた見守り方法の構築、見守り活動者の発掘を行います。 ・「サロンの開設・運営支援」 高齢者・障害者・子育て中の親子などが、身近な場所で気軽に仲間づくりや相談などができるサロンの開設・運営の支援を行います。	
	◇ネットワークづくり ・施設等とボランティアや地域の福祉活動者とのつながりをつくるための交流会を開催します。	
	◇福祉環境づくり ・ボランティア活動のPRや活動の担い手を拡大することを目的として「ボランティア展」を開催します。 ・前年度に開催したボランティア入門講座受講生のフォローアップの機会を設け、活動の担い手としてつなげます。	
	◇第4次地域福祉活動計画の策定 ・地域における福祉課題に対応するために、第3次計画に続く5年間の計画を策定します。 【てんてんプラン2014（第3次地域福祉活動計画）とは】 社会福祉協議会が策定した平成26年度から平成30年度までの活動計画。区民の皆さまの参加を得て、個人の困りごとに着目し、地域住民同士でいかに解決していくのかという部分に力点を置きながら、住みつけたいまち天白を目指しています。	
指 標	学区地域福祉活動計画の新規策定：1学区（平成29年度時点：1学区（相生学区））	
写真・ キャプ ション	  施設とボランティアの交流会 ボランティア入門講座	

めざす まちの姿	Ⅱ すこやかにいきいきと暮らせるまち	
項 目	11 健康づくり活動の推進	
目 的	健康で心豊かに生活できるよう区民の健康づくりを推進します。	
担当部署 電話番号	(保健予防課 807-3917)	
事 業	内 容	実施予定時期
	◆健康づくりセミナーの開催 ・天白区文化小劇場で保健環境委員会、名古屋記念病院と共催で、健康づくりに関するセミナーを開催します。	10月上旬
	◇若い世代への健康教育、感染症予防の推進 ・若い世代への健康教育として、保健師が小中学校へ出向き思春期セミナーや防煙教室を実施します。 ・保健センターにおいて、性感染症の早期発見・早期治療を促すため、無料でHIV検査等を実施します。	通年 月1回（予定）
	◇ロコモティブシンドローム予防教室の実施 ・ロコモティブシンドロームを予防するため、食生活や運動など生活習慣の改善を図るための教室を開催します。 【ロコモティブシンドロームとは】 骨や関節、筋肉などの「運動器」が衰え、要介護や寝たきり状態になったり、その危険性が高くなる状態のことです。	未定
	◇女性講座の開催 ・女性によくある病気やライフステージごとに起こる体の悩みなど、自分の体について多方面から学び、いつまでも健やかに過ごせるよう、女性を対象とした講座を開催します。	年2回
	◇ふれあい健康づくり事業の開催 ・区民まつり時に天白公園へ出張し、保健センターの専門性を活かしたブースを開設し、健康教育を行い、健康づくりの普及啓発に努めます。	10月下旬
	◇てんぱくヘルスカレッジの開催【前掲P. 19】	
	◇てんぱく健康づくり隊の活動支援【前掲P. 19】	
指 標	健康づくりセミナーの参加者：300人（平成29年度：160人）	
写真・ キャプ ション	 健康づくりセミナー	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	1 町を美しくする活動の推進	
目 的	町の美化を推進する地域の自主活動を支援します。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)、(土木事務所 803-6644)	
事業	内 容	実施予定時期
	◇ 地域の緑の愛護活動の支援【新規】 ・地域住民による公園等の愛護活動を紹介し、愛護活動の活性化を支援します。	通年
	◆ 町を美しくする運動の実施 ・「環境デーなごや2018」の地域行事として、地域住民・企業・学生ボランティア総ぐるみで、植田学区において「天白区クリーンウォーキング」を開催します。 ・「空地进行をきれいにする運動」を展開し、学区による空地の実態調査に基づき、雑草や汚れが目立つ空地の所有者等に対して清掃依頼を行います。 ・河川の美化をより一層進めていくために、地域団体の協力を得て、天白川、植田川等の清掃活動を実施します。 ・空家の適正な管理について啓発を行います。【前掲P.6】	6月2日 6月～10月 随時
	◇ 地域課題を検証する「みんなでまち歩き」の実施【後掲P.34】	
	◇ 学区開催の町美運動への支援 ・各学区にボランティア袋を配布し「地域一斉清掃」の実施を呼びかけ、環境事業所や土木事務所と連携し、公道等のごみや側溝、土砂の回収の調整を行います。 ・学区が実施する町美運動（学区クリーンキャンペーン、学区ノーポイ運動、放置自転車をなくす運動など）に対し円滑に実施できるように支援します。	6月～7月 随時
	◇ 地域協働による公共空間の美化と魅力づくり ・街路樹・公園愛護会活動など地域住民の自主的な活動を支援することで、道路や公園をきれいに保ち、身近な公共空間の美化を図ります。 ・地域における自主的・持続的な花の植栽活動を支援することで、街の魅力を創出します。	随時

指 標	空地をきれいにする運動の適正管理率：85% (平成29年度：82.4%（102筆中84筆が適正管理済））
写真・キャプション	天白区クリーンウォーキング2017（原学区）

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	2 ペットと暮らすきれいなまちづくり活動	
目 的	人と動物が共存できる社会を目指します。	
担当部署 電話番号	(健康安全課 807-3907)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆ペットのマナー良くし隊キャンペーンの実施 ・地域において、フン放置防止等、飼主に対して適正飼養の啓発を行っている保健環境委員会と協働し、キャンペーンを行います。	4月、10月
	◇猫の飼主への啓発 ・猫の「完全室内飼養」と「所有者明示」の推進を啓発するために、避妊去勢手術補助券、マイクロチップ装着補助券の発行時に、室内飼育の啓発資料の配布を行います。	随時
	◇なごやかキャット事業の推進 ・保健センターに寄せられる猫関係相談の時に、地域猫活動「なごやかキャット事業」を説明し、地域で猫の管理を行う「なごやかキャットサポーター」を増やし、「みまもり地域」の拡大を図ります。 【なごやかキャット事業とは】 特定の飼主のいない猫について、保健センターに登録された地域の方（なごやかキャットサポーター）が、地域の理解を得ながら、避妊去勢手術を施したり、適切に餌やりやトイレを清掃するなど周辺に迷惑をかけないように地域で猫を飼養管理する事業です。	随時
	◇犬猫の迷惑防止対策 ・広報なごやや町内回覧版を活用し、犬猫の適切な飼養について啓発を行います。 ・犬猫のフン尿や鳴き声等に困っている方に対し、地域等の状況に応じて、啓発用ステッカー、看板等の提供、猫の忌避装置の貸出を行います。	随時
指 標	ペットのマナー良くし隊キャンペーン実施学区数：5学区 (平成29年度：5学区)	
写真・ キャプ ション	 ペットのマナー良くし隊	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	3 環境教育・環境学習	
目 的	環境に対する区民の意識向上を図り、行動につなげます。	
担当部署 電話番号	(南東部公害対策担当 (南区公害対策室) 823-9422)、(環境事業所 833-4031)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆環境保全講習会の実施 ・緑のカーテン栽培講座を開催し、地球温暖化防止など環境保全に関する啓発を行います。	5月
	◇環境デーなごや地域環境イベントの実施 ・環境デーなごや地域環境イベントにおいて、資源・リサイクルに関するブースや緑のカーテン普及啓発に関するブースを設け、環境保全への意識啓発を図ります。	6月
	◇区民まつりでの啓発 ・区民まつりにおいて、来場者が楽しみながら環境保全や資源・リサイクルについて学べるブースを設け、意識啓発を図ります。	10月
	◆水辺の生き物観察教室の開催 ・水辺の生き物観察教室を天白川において「天白・川辺の楽校」と共同で開催し、親子で魚や水生昆虫の採取、水質検査等を楽しみながら、身近な水辺の環境保全に関する意識啓発を図ります。	8月
指 標	環境保全講習会及び水辺の生き物観察教室の参加者の満足度：前年比増 (平成29年度：98.4%)	
写真・ キャプション	  	
	緑のカーテン栽培講座 環境デーなごや地域環境イベント 水辺の生き物観察教室	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	4 地産地消（「農」のある暮らし）の推進	
目 的	地元農産物の生産の拡充と消費の増大、普及を図ります。	
担当部署 電話番号	(総務課 807-3921)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆区内朝市・直売所を巡る「地産地消スタンプラリー」の実施 ・区内の朝市・直売所を巡るスタンプラリーによって、地元の生産者と消費者が直接ふれあう機会を提供し、地元農産物の生産の拡充と消費の増大を図ります。また、より多くの方が参加できるように、区内行事を活用してPRを行います。	7月～9月
	◇農産物品評会の実施 ・農家の意欲向上を図り、区内の農業の成果を区民に周知するため、地元農産物や農家手作りの手芸品を展示し、併せて優秀な農産物等を出品した農家を表彰する品評会を開催します。	12月
	◇農業まつりの実施 ・「農」のもたらし豊かな恵みを味わっていただくため、農家自ら栽培した野菜等を自主販売する新鮮朝市や、区内で収穫された農産物を使った豚汁等の模擬店を実施します。	12月
	◇「農」に関する情報を発信 ・朝市開設状況などの「農」に関する情報を発信し、地元農業に対する理解を深めます。	通年
	◇地元農産物の普及 ・区役所敷地内で、「くりあじかぼちゃ」や「八事五寸にんじん」を栽培、展示するなど、地元農産物の普及を図ります。	通年
指 標	地産地消スタンプラリーの応募者数：前年比増（平成29年度：210人）	
写真・ キャプ ション	 	
	J A天白信用の直売所「グリーンセンター」の様子	
	農業まつりの様子	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	5 天白の魅力発信（自然・歴史）	
目 的	豊かな自然や歴史という天白区の魅力を地域へ発信し、地元への愛着を高めていきます。	
担当部署 電話番号	（地域力推進室 807-3827）、（総務課 807-3811）、（企画経理室 807-3953）、 （土木事務所 803-6644）	
事業	内 容	実施予定時期
	◆自然観察会等の実施 ・「天白・もりのフォーラム」と協働で、相生山緑地、荒池緑地、天白川、天白公園、島田緑地、東山の森といった身近な自然をフィールドとして、自然観察会や自然体験会を実施します。 ・生涯学習センターと「天白・もりのフォーラム」が連携し、自然を保全する活動等への関心を高めることをねらいとした講座を実施します。 【「天白・もりのフォーラム」とは】 天白区の貴重な自然を守り育て、次世代に残すために、区内の自然をフィールドとする市民グループ8団体と関係行政機関が互いに情報交換・交流を行う連携組織（構成団体） 相生山緑地オアシスの森くらぶ、相生山緑地自然観察会、白玉星草と八丁トンボを守る島田湿地の会、天白・川辺の楽校、てんぱくプレーパークの会、東山自然観察会、天白公園整備クラブ、荒池ふるさとクラブ	随時 （年10回程度） 前期講座 （5～6月頃）
	◆史跡散策ウォーキング・史跡散策ガイドの実施【拡充】 ・「天白ガイドボランティア歴遊会」と協働で、区内の史跡を巡る「史跡散策ウォーキング」を年2回実施します。 ・史跡散策路等の案内を希望する団体や個人グループからの依頼を受け、歴遊会によるガイドを行います。 ○新たな史跡散策マップ（新コース）を作成し、既存の4コースとあわせてPRします。 【「天白ガイドボランティア歴遊会」とは】 区内の歴史、自然等、広く地域の魅力を発掘して、多くの区民に伝える活動をしている市民グループ	5月、11月 通年 未定
	◇歴史的・文化的史跡等の発信、発掘を行う民間活力への支援 ・「天白歴史魅力発見！発掘事業」 天白区内に埋もれる歴史的・文化的史跡、地域、豊かな自然を発掘し、その魅力を観光資源にしようとする民間企業等の企画・実施事業に対し助成を行います。	4月～6月：募集 7月～翌3月：実施
	◇天白区にまつわる古写真活用事業 ・天白区にまつわる古写真を活用し、区の魅力を発信します。 ・区ウェブサイト上で天白区の古写真を掲載し、情報発信します。 ・天白区の古写真パネルを庁舎内に掲出するとともに貸し出しを行い、地域での活用を支援します。 ・天白区オリジナル名刺の裏面デザインに天白区の古写真を活用した「写真で見る天白区」を掲載し、区の歴史を発信します。 ・天白区の歩みを記録するため、天白区の古写真の収集を継続します。	通年

指 標	参加者アンケートの「よかった」と回答した方の割合： 「天白・自然とふれあい隊！」 前年比増 「史跡散策ウォーキング事業」 前年比増 〔平成29年度：「天白・自然とふれあい隊！」 92.8%〕 「史跡散策ウォーキング」 96.4%〕
写真・ キャプ ション	自然観察会・自然体験会 写真パネルの一例 (天白土木事務所近辺(昭和50年)) 史跡散策ウォーキング

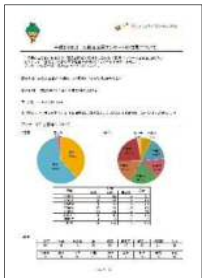
めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	6 文化・スポーツの推進	
目 的	区民の文化芸術への関心と意欲を高めるとともに、地域スポーツの振興を図ります。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3826)	
事業	内 容	実施予定時期
	◇第6回てんぱく音楽祭の開催【拡充】 ○地域における音楽活動を推進するとともに、幅広い世代の区民に対して文化に触れ合う機会を提供します。また、音楽祭を通じて天白区の魅力を発信していきます。 ○若者世代の音楽に対する関心を高めるため、若者が音楽祭の企画、プロデュースに参画します。	1月
	◇天白区美術展・華道展の開催 ・華道クラブとの共催で春と秋に華道展を開催します。 また、区民がいけばなを習い、作品を展示する区民出瓶企画により、区民の華道への理解を広げます。 ・天白区美術展を開催します。また、区民鑑賞会を開催し、審査員による作品解説を通して、区民の美術への理解を広げ、美術展の魅力を高めます。	5月、10月 10月
	◆スポーツ大会の開催 ・スポーツ団体との協働により各種スポーツ大会を開催します。 また、スポーツ団体の円滑な運営を支援します。	通年
	◆てんぱく親子スポーツフェスタの開催 ・各種スポーツ団体等と連携し、親子で参加できるスポーツ体験イベントを開催することで、成長期の児童がスポーツを始めるきっかけづくりと地域スポーツの振興を図ります。	2月
	◆子ども向け運動教室の開催 ・スポーツ推進委員との共催で子どものスポーツに対する関心を高めるための運動教室を開催し、体位体力の向上と運動を通じたコミュニケーション能力の発達を促します。	未定
指 標	区民アンケートで「スポーツ活動が盛んである」と感じている区民の割合：前年比増（平成29年度：45.2%）	
写真・ キャプ ション	   てんぱく音楽祭 200px てんぱく親子スポーツフェスタ 200px 華道展 200px	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	7 町内会加入促進への支援	
目 的	町内会加入者が増えるよう支援します。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3821)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆転入者への情報提供 ・区役所に転入の手続きで来庁された人に対して、チラシ、リーフレットを配布して町内会活動の内容を周知するとともに、町内会の加入手続きを案内します。 ・町内会加入申込連絡ポスト（かぼっちポスト）を区役所1階のわかりやすい場所に設置し、提出された町内会加入申込連絡票を町内会長等へすみやかに取り次ぎます。 ・区ウェブサイト、行政情報ディスプレイ、広報なごや区版で町内会加入の啓発をします。	通年
	◆町内会加入促進への支援【拡充】 ・区政協力委員及び町内会長に参加を呼びかけ、地域コミュニティ活性化に精通した講師を招き、先進事例等を紹介する等、加入促進に向けての研修会を行います。 ・区政協力委員及び町内会長に対して、区で独自に作成した町内会等加入促進チラシを配布します。 ○各町内会長等が新規勧誘時に使用できる町内会加入案内のフォーマットを新たに作成して、各町内会長に提供します。	1月 随時
	◆新築マンション等への加入支援 ・住宅都市局の建築確認情報に基づき、新築の共同住宅に関する情報を町内会へ提供します。	通年
指 標	町内会加入率：前回調査比増 (平成28年度：町内会加入率 58.5%)	
写真・ キャプ ション	  かぼっちポスト	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	8 地域活動・市民活動への支援	
目 的	地域の連帯感や活力の向上を目指し、地域活動・市民活動を支援します。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3827)、(生涯学習センター 802-1161)	
事 業	内 容	実施予定時期
	◆区民まつり「まつり天白2018」の開催 【日時・場所】 平成30年10月28日（日）天白公園 10:00～15:00 【特徴】 ・多くの区民や各種団体による手づくりのイベントとして実施 ・区内の中・高・大学生とも連携して運営	10月28日
	◆市民活動団体との連携 ・天白区に愛着を持ち、交流の輪を広げ、さらなるまちづくり活動の活性化を目的とする団体と連携してイベント等を実施します。 （活動団体：「天白まちづくりサポータークラブ」「NPO一期一会」「e コールてんぱく」） ・天白生涯学習センターにおいて、「天白テニユア」と連携して天白テニユア講師による講座を開催するとともに、生涯学習センターまつり実行委員会と協力して自主グループの活動発表の場や区民の交流の場として、生涯学習センターまつりを開催します。 【「天白テニユア」とは】 60歳以上の方の知識や経験を区民の交流、地域のまちづくり等に生かしていただくための人材登録制度です。	随時
	◆「天白区を住みよくする会」の活動支援 ・各学区選出の代議員で構成された「天白区を住みよくする会」が行う各行政機関への要望活動を支援します。 ・「中川村との交流事業部会」の活動を支援します。 （区内での中川村農産物の紹介、子ども会主催の交流会、男女レクリエーションバレーボールの交流事業等） 【参考】 天白区と長野県中川村は、スポーツ、文化、教育、観光等の交流を行い、互いの地域の活性化に資するため、平成10年に「ふれあい協定」を締結しました。	8月 随時
指 標	区民アンケートで「地域活動・市民活動が盛んである」と感じている区民の割合：前年比増（平成29年度：48.5%）	
写真・ キャプ ション	 天白区区民まつり  アートDEこいのぼり （まちづくりサポータークラブ）	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	9 区民に信頼される区役所づくり	
目 的	来庁者の満足度を高め、区政運営を確実に推進することにより、区民に信頼される区役所を目指します。	
担当部署 電話番号	(総務課 807-3811)、(健康安全課 807-3903)、(市民課 807-3834)、 (企画経理室 807-3953)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆来庁者の満足度の向上【拡充】 ・窓口対応力や接遇の向上、業務改善を推進するため、所属内研修や外部講師による研修を実施したり、他都市の事例を研究する等、職員のスキルアップや情報交換を図ります。 ・来庁された方が安心して、気持ちよく庁舎を利用できるよう、庁舎の改修・改善により一層取り組みます。 ・「ようこそ名古屋クリーンアップキャンペーン（職員による区役所周辺の清掃活動）」を継続します。 ○保健センターの受付窓口にて、車いすを利用されている方などが利用しやすいローカウンターを増設して窓口環境の改善を図るとともに、現在別々の窓口で行っている母子健康手帳の交付と妊婦面接を同じ窓口で行うなど来庁者の利便性の向上を図ります。	5月～12月 随時 通年 （原則毎月25日） 4月
	◆窓口混雑への対応【拡充】 ・市民課受付前に申請書の記載等の手続きのご案内をすることで、受付時間の短縮に努めます。 ・待ち時間や混雑状況をご案内することで混雑緩和のご協力を呼びかけます。 ○お客様により快適にお待ちいただけるよう、待合スペースの環境改善を図ります。 ○お渡し窓口でお客様をお呼びする際、バーコード読み取りによる機械音声での呼び出しとディスプレイでの番号表示を同時に行うことで、より分かりやすい方法にします。	通年 通年 通年 通年
	◆留学生ワンストップ窓口・安心ガイダンスの実施【拡充】 ・大学と連携し事前準備を行うことにより留学生に必要な手続きをワンストップで実施します。 ○ワンストップ窓口の待ち時間を活用し、日本の交通ルールを始めとした安心して生活できる情報提供を行います。	通年 通年
	◇区政運営方針の策定と進行管理 ・区の重点的な取り組みや目標を示す「区政運営方針」（平成30年度）を策定します。 ・「区政運営方針」を区ウェブサイトへの掲載や区役所等への配架を通じて周知します。 ・「区政運営方針」（平成29年度）掲載事業の取組実績を公表します。 ・「区政運営方針」（平成30年度）掲載事業の進捗状況の把握と評価を行います。	5月末 5月末 11月末、3月末

事業	◇区の将来ビジョンの策定 ・めざすべき区の姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取組みを体系化した「区の将来ビジョン」の策定を進め、平成32年度からの実施を目指します。	通年
	◇区独自財源の確保 ・自動販売機の設置、広告の掲出等により区独自財源を確保し、区役所庁舎の環境改善等、市民サービスの向上のために活用します。	通年
指標	窓口アンケートにおける「満足度」：100%（平成29年度：99.1%）	
写真・キャプション	  平成29年度天白区区政運営方針 留学生暮らしの安心ガイダンスでの交通ルール説明の様子	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	10 区民のニーズや地域課題の把握	
目 的	区民のニーズや地域課題を把握することで、区民に寄り添った行政を推進します。	
担当部署 電話番号	(企画経理室 807-3953)、(総務課 807-3811)、(地域力推進室 807-3821)	
事業	内 容	実施予定時期
	◇天白区区民会議の開催 ・地域特性に応じた課題解決や区の将来的な姿を描くため、地域で活動する区民の視点で話し合う天白区区民会議を開催します。	通年
	◆区民アンケートの実施 ・優先して取り組むべき事業や区の課題、意識等について、区民を対象（対象者：無作為抽出による18歳以上の男女1,000人）にアンケートを実施し、区政運営等に活かします。	7月
	◇明日への提案箱の活用 ・来庁者の皆さんからのご意見・ご提案を、より良い区役所づくりに活かします。	通年
	◇地域課題やニーズを把握する学区担当制の実施 ・学区の会議、行事に出席し、地域とのコミュニケーションを密にし地域課題やニーズの把握に努めます。 ・区政運営方針等の市・区政に関する情報提供や、他の学区事例紹介など地域活動の側面支援をします。	通年
	◇地域課題を検証する「みんなでまち歩き」の実施【新規】 ・交通安全、防犯、防災などの課題について、地域住民とともに、区役所・警察・消防・土木事務所・環境事業所等担当者がまち歩きをして、実地検証を行いながら共に考えます。	未定
	◇高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクトにおける地域課題解決の取組みの検証 ・高齢化率の高い高坂学区における地域課題解決の取組みを、住民とともに進めます。また、これまでの取組みにおける成果を高齢社会に共通する課題解決策として、行政等関係諸機関と情報を共有するとともに連携して有効な施策を検討します。	通年
指 標	区民アンケートの回答率：前年比増（平成29年度：42.5%）	
写真・ キャプ ション	 天白区区民会議分科会の様子  平成29年度区民アンケート実施結果	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	11 区政に関する広報・情報提供	
目 的	広報なごや、区ウェブサイトなどによって、わかりやすい情報提供を推進します。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3827)、(企画経理室 807-3953)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆広報なごや区版の発行 ・区民のニーズや関心に沿った読みやすい紙面を作成します。 ・区で特に告知、啓発が必要な事項について、特集記事を編集します。 ・紙面に掲載しきれない情報は区ウェブサイト等による発信で補完するなど、丁寧な情報提供に努めます。	通年 通年 随時
	◆その他メディアによる情報提供 ・区ウェブサイト、フェイスブックを通じて区役所主催、共催行事等のPRや告知、啓発などの情報提供を積極的に実施します。 ・市政記者クラブ加盟社・地域コミュニティ紙等へ区からの情報を積極的に提供します。	通年 通年
	◆行政情報モニターの設置 ・行政情報モニターを区役所内に設置し、区政情報やイベント情報等をわかりやすく提供します。	通年
指 標	区民アンケートで「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と感じている区民の割合：前年比増（平成29年度：32.2%）	
写真・ キャプ ション		

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	12 天白区のPR活動	
目 的	区のマスコットキャラクター「かぼっち」などを発信することで、地元への愛着を高めます。	
担当部署 電話番号	(地域力推進室 807-3822)、(企画経理室 807-3953)、(市民課 807-3834)、 (民生子ども課 807-3881)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆天白区のPR活動の推進 ・イベントや啓発、案内等の様々な機会に、「かぼっち」や区のシンボルマーク、区のキャッチフレーズロゴ等を活用することで、区をPRします。 ・「かぼっち」を掲載した「オリジナル名刺」を職員や区政協力委員、民生委員・児童委員、保健環境委員を始めとする地域の方が使用することで、地域での浸透を図ります。 ・「かぼっち」等をデザインした「オリジナル婚姻届」及び「オリジナル出生届」を利用いただくことで、人生の節目となる出来事が印象深いものとなるようにします。 ・婚姻届の提出などを思い出として残せるよう、区役所1階に「かぼっち」等をデザインした「メモリアルボード」を設置し記念撮影ができるようにします。	通年
	◆マスコットキャラクター「かぼっち」の認知度の向上【拡充】 ○多様なキャラクターグッズを作成し、行事参加者や区事業への協力者に記念品等として贈ります。 ・区民まつりをはじめとした、各種交通・防犯キャンペーンなどのイベントに「かぼっち」が参加します。 ・運動会、夏まつり等の地域行事などの取組みに対して、かぼっち着ぐるみの貸し出しを行います。 ○区役所2階に新たに設置する子育て応援コーナー「かぼっち広場」にスペースを設け、季節ごとに様々な衣装のコスプレ「かぼっち」を展示します。	通年
	◆マスコットキャラクター「かぼっち」によるイベント案内 ・リポーターとして「かぼっち」が区主催の行事、学区のイベント等を訪れ、写真と共にその内容を紹介し、区ウェブサイトやフェイスブックで情報発信します。	通年
	◆新入学児童に対する「かぼっち」反射材キーホルダーの配布【前掲P.5】	
指 標	区民アンケートで「かぼっち」を知っている・名前を聞いたことがあるという区民の割合：50.0%（平成29年度：40.9%）	
写真・ キャプ ション	   かぼっち（クリスマスバージョン） 区のキャッチフレーズロゴ 天白区オリジナル名刺	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	13 地域の大学との連携・協力	
目 的	若い力や専門性を有する地域の大学と連携・協力を通じて、地域社会の発展を目指します。	
担当部署 電話番号	(企画経理室 807-3953)、(総務課 807-3817)	
事業	内 容	実施予定時期
	◇名城大学との連携・協力 ・名城大学と締結した協定（平成26年12月18日）に基づき、地域社会の発展に寄与する事業の調整を行い、実施します。	通年
	◇東海学園大学との連携・協力 ・東海学園大学と締結した協定（平成27年12月16日）に基づき、地域社会の発展に寄与する事業の調整を行い、実施します。	通年
	◆新たな連携・協力協定の締結【新規】 ・大学との更なる連携を図るため、地域の大学との間に新たな連携・協力協定の締結を目指します。	
	◇若年層向け選挙啓発 ・大学行事等の機会を利用し、学生に対し選挙啓発を行うとともに、選挙啓発を主体的に行う「天白区選挙サポーター」の登録を呼びかけます。 ・愛知県知事選挙における投票事務や選挙啓発への従事を呼びかけます。	随時 2月
	◇子どもに対する地域の取り組み支援【前掲P. 10】	
	◇授産製品の販売活動の推進【前掲P. 15】	
	◇学生ボランティアの協力（クリーンウォーキング、区民まつり等）【前掲P. 22、31】	
	◇留学生ワンストップ窓口の設置【前掲P. 32】	
指 標	大学との連携・協力協定の新規締結：1件	
写真・ キャプ ション		

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	14 天白区セイロン瓜プロジェクト	
目 的	セイロン瓜の育成を通じて、区の魅力発信、地産地消、環境教育などを推進します。	
担当部署 電話番号	(企画経理室 807-3953)、(総務課 807-3811)、(地域力推進室 807-3821)、 (南東部公害対策担当(南区公害対策室) 823-9422)	
事業	内 容	実施予定時期
	◆区内公共施設・学校における展開 ・区内公共施設におけるセイロン瓜の栽培育成の支援及び区役所庁舎における栽培を実施し、セイロン瓜の普及啓発を行います。 ・学区やコミセンからの希望に応じてセイロン瓜の栽培育成を支援し、栽培の楽しみや試食を通じてセイロン瓜の普及啓発を行います。 ・環境教育、国際理解等の観点から、区内の学校からの希望に応じてスリランカ出身の名城大学教授による特別授業を実施するとともに、セイロン瓜の栽培による緑のカーテンづくりの支援を行います。	総務課 5月～9月 地域力推進室 5月～9月 南東部 5月～9月
	◇情報の発信 ・セイロン瓜の栽培育成状況をフェイスブック等で広報し、セイロン瓜の普及啓発を行います。 ・区民まつりにおいて、セイロン瓜プロジェクトのブースを設け、区内におけるセイロン瓜の栽培の取組みをパネル等にまとめて、紹介します。	総務課 5月～9月 南東部 10月
	◇名城大学との連携 ・セイロン瓜の円滑な普及環境を整えるため、名城大学との連携・協力体制の維持、調整を行います。	企画経理室 通年
指 標	区内公共施設・学校等のセイロン瓜栽培数：20か所（平成29年度：20か所）	
写真・ キャプ ション	 学校における特別授業の様子  区内公共施設で栽培されるセイロン瓜の様子	

めざす まちの姿	Ⅲ 魅力に満ちた愛着のもてるまち	
項 目	15 公園の魅力づくり	
目 的	公園の魅力を向上させ公園利用者の満足度を高めます。	
担当部署 電話番号	(土木事務所 803-6644)	
事業	内 容	実施予定時期
	◇細口池公園スイセン復活プロジェクトの推進 ・かつて花の名所公園であった細口池公園で、地域住民や企業等からの協賛・協力により花壇を整備し、「スイセン」の復活を目指します。 ・翌年春の開花に向けた植付けイベントを地域と協働で実施します。	通年 10月～11月
	◇天白公園の施設の更新・充実 ・駐車場の有料化によって得られた駐車場利用料を活用し、公園施設の更新と充実を行います。	通年
	◇公園遊具の更新・充実 ・身近な公園において、老朽度等を考慮して順次遊具の更新などを行います。	通年
指 標	区民アンケートで「公園は安心して利用できて緑が豊かなど魅力的である」と感じている区民の割合：70%（設問を新設予定）	
写真・ キャプ ション	 細口池公園復活イメージ（平成12年）	